## 2025 年度 水難学会 秋季研究発表会 プログラム

令和7年11月29日(土)20:00 ~ 22:30 オンライン

## 1 演題 15 分(発表 10 分・質疑応答 5 分)

司 会 水難学会 学術担当理事 田村 祐司(東京海洋大学)

鳥海 崇 (慶應義塾大学)

開会 開会挨拶 水難学会 会長 木村 隆彦 (京都・明治国際医療大学) 20:00 第1部 座長 中内 哲(熊本大学) 演題 1 20:05~20:20 中学生を対象にした水難事故防止講習会でのアンケート調査報告 川口 里美 (千葉) 演題 2 20:20~20:35 群馬県における着衣泳普及活動の現在地と針路 **閑野 新 (群馬·伊勢崎市消防本部)** 演題 3 20:35~20:50 シン・ういてまて教室の実践 木村 隆彦 (京都・明治国際医療大学) 演題 4 20:50~21:05 シン・ういてまて ―洪水流歩行訓練― 幸山 直史 (大阪・高槻市消防本部) 演題 5 21:05~21:20 シン・ういてまて ―浸水家屋からの生還訓練― 幸山 直史 (大阪-高槻市消防本部)

第2部 座長 安倍 淳(宮城・朝日海洋開発)

演題 6 21:25~21:40 認知色と行動変容の検討 —事故抑制につながる行動変容を促す検討(その2)— 井上 泰 (千葉・製品安全コンサルタント) 演題 7 21:40~21:55 2025 年 6 月に岡山市旭川で発生した水難事故について 犬飼 直之 (長岡技術科学大学) 演題 8 21:55~22:10 海水浴可能波浪時における深層学習における離岸流発生場所の検知手法の構築 犬飼 直之 (長岡技術科学大学)

22:25 閉会 閉会挨拶 斎藤 秀俊 (長岡技術科学大学)